

「病院図書館」参考文献記載規定

I. 雜誌

著者名 [複数の時は“,”でつなぐ。3人以上の場合は3人目の後に“他”(アルファベット表記の場合は“et al.”)と記入。アルファベット表記の場合は、“名字_(半角スペース)名前のイニシャル”とする。] : 論題. **雑誌名** [欧文雑誌名の省略は、Index Medicus の省略名に準拠し、和雑誌名は省略しない。略誌名を用いる場合は省略部分に“.”などを付けず、“Hum Pathol”のように、スペースで区切って記入すること。]. **年；巻(号)** : ページ [1ページの場合“21”、複数ページにわたる場合“21-3”。]

上記参照の上、不明な部分は「生物医学雑誌に関する統一規定（改訂第5版）」("Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals")に準じて記入する。

ex.)

- 1) 鴨志田伸吾, 佐藤嘉洋, 堀貞明他: 胃生検組織における H. Pylori の形態学的検出とその病理学的意義. 病理と臨床. 1995;13(4):1689-98.
- 2) Genta RM, Robason GO, Graham DY: Simultaneous visualization of helicobacter pylori and gastric morphology: a new stain. Hum Pathol. 1994;25(2):221-6.

II. 単行本

著者名 [複数の場合はI. 雜誌と同じ。]. **論文名. In:** [洋書の場合のみ記入。] **編著者名** [洋書の場合は“ed.”、和書の場合は“編”を付す。]. **書名. 版数** [洋書の場合は“ed.”、和書の場合は“版”を付す。]. **出版地:出版社;年. ページ** [1ページの場合“p.20”、複数ページにわたる場合“p.45-56”。].

ex.)

- 1) 山崎茂明. 検索のキーポイント. 医学文献サーチガイド. 東京:日本医書出版協会;1993. p.31-3.
- 2) 本田哲三. 注意障害と記憶障害の評価法. 江藤文夫他編. 高次脳機能障害のリハビリテーション(臨床リハビリテーション別冊). 2版. 東京:医歯薬出版;1995. p.129-34.
- 3) Kennedy RD, Caird FI. Physiology of aging of the heart. In: Noble RJ, Rothbaum DA. ed. Geriatric Cardiology. 2nd ed. Philadelphia: FA Davis Company;1981. p.1-8.

III. 電子文献

著者名. 論題. [引用日]. URL

ex.)

- 1) 中条卓. PubMed徹底活用講座. [引用 2000-06-02].
<http://www.asahi-net.or.jp/medical/search/pubmed0.html>

(2003年2月)